

ポストエディットが翻訳者の仕事満足度に与える影響

The Translators' Work-Related Quality of Life Study

産業界はMTPEで持続可能な翻訳者市場を維持できるか？

阪本章子¹ Darren Van Laar² Joss Moorkens³ Félix do Carmo⁴

¹関西大学 ²University of Portsmouth, UK ³DCU, Ireland ⁴University of Surrey, UK

背景

効率的な翻訳プロセスを目指してMTPEが普及しつつある一方、効率優先のプロジェクト管理で翻訳者が疲弊していると言われている。

MTPEでは仕事で満足が得られない

翻訳者やめて転職したい

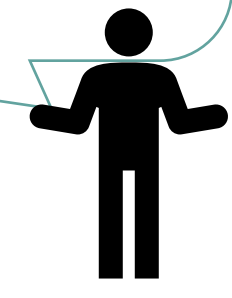
この翻訳者の声は本当なのか？一部の翻訳者の単なる愚痴なのか？翻訳者市場は長期的に持続可能か？



翻訳者



研究者



研究の目的

統計的手法を使い、次の問いに定量的に答える

- ① どのような属性を持つ翻訳者がMTPEの仕事を積極的に受けているか
- ② MTPEを多く手がけると翻訳者の労働生活の質は上がるか、下がるか？
- ③ MTPEに積極的な翻訳者は長くキャリアを続けるつもりがあるか

研究方法

【フェーズ1】

心理尺度 (T-WRQoL Scale)の作成

【リッカート尺度 同意度 5段階評価】

「MTは仕事の質を上げてくれる」

「MTPEの仕事が好きだ」

「自分のキャリアに見合った正当な報酬を受けている」

「今後最低5年間は翻訳の仕事をするつもりだ」など60問

【属性質問】

「MTPEは翻訳の仕事量全体の何パーセントですか」

「翻訳者歴は何年ですか」など12問

【フェーズ2】

英国翻訳通訳者協会 (ITI) の会員を対象にオンラインアンケート調査を実施 (2024年夏 N=381)。



仕事の満足度に関する14因子を測定し、①MTPE関連の属性によって有意差があるか、②相関性があるか、を調べた (調査方法: ①t検定、分散分析 ②ピアソンの相関分析)



結果1

回答者はどれくらいMTPE量をやっているの？

平均 全仕事量の23.5%
(ベテラン選手が多いので低め)

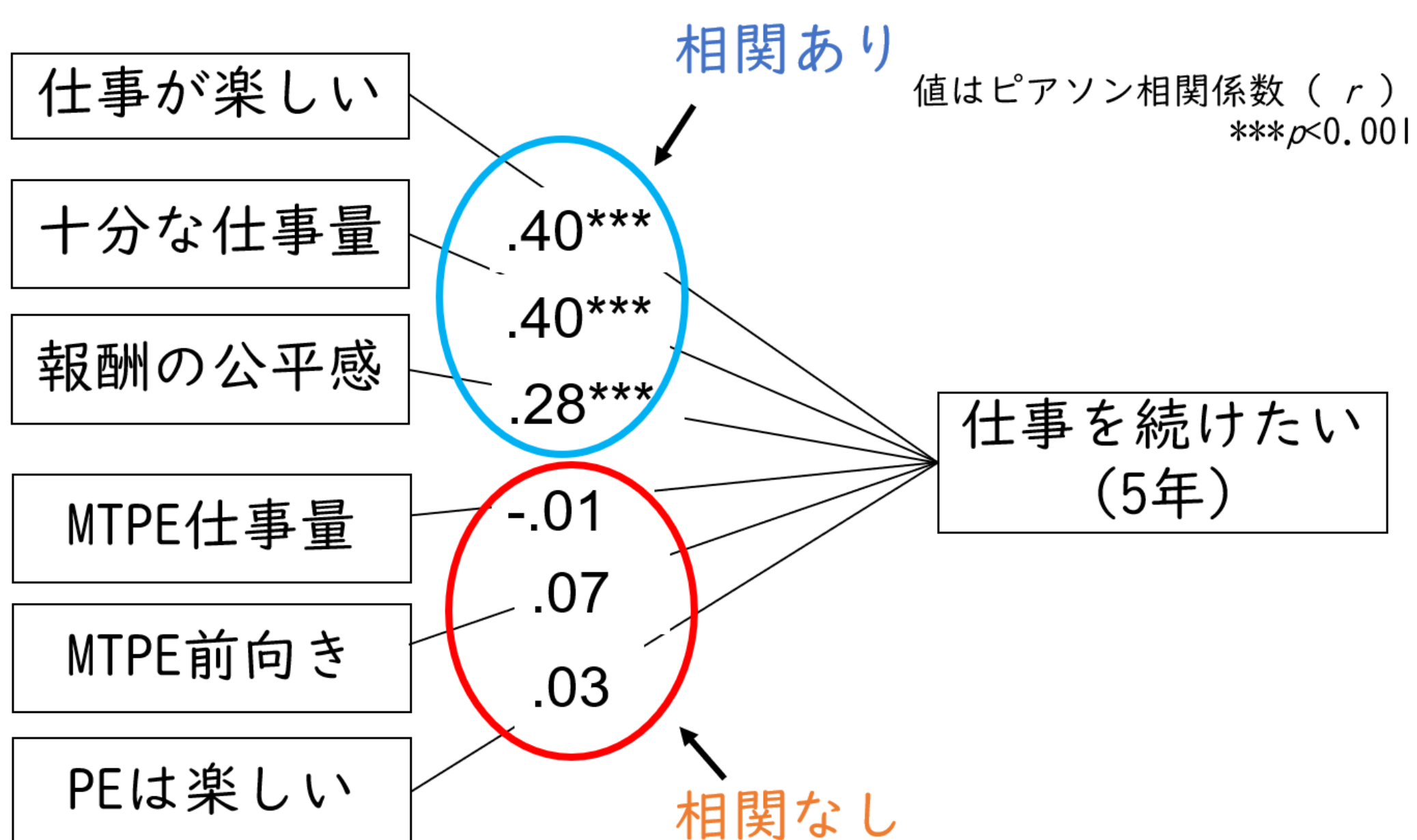
結果2

どんな翻訳者がMTPEの仕事に前向き？

- ①英翻訳通訳協会のエントリーレベル会員 ($p < .001$)
- ②翻訳学を大学(院)で勉強した ($p < .001$)
- ③サイエンス系分野の翻訳を多く受けている ($p = .003$)
- ④翻訳会社より直接の顧客との取引が多い ($r = -.212^{**}$)
- ⑤翻訳の経験が浅い ($r = -.141^{**}$)

結果4

MTPEに積極的だからと言って、将来長く翻訳の仕事が続けたいわけではない。



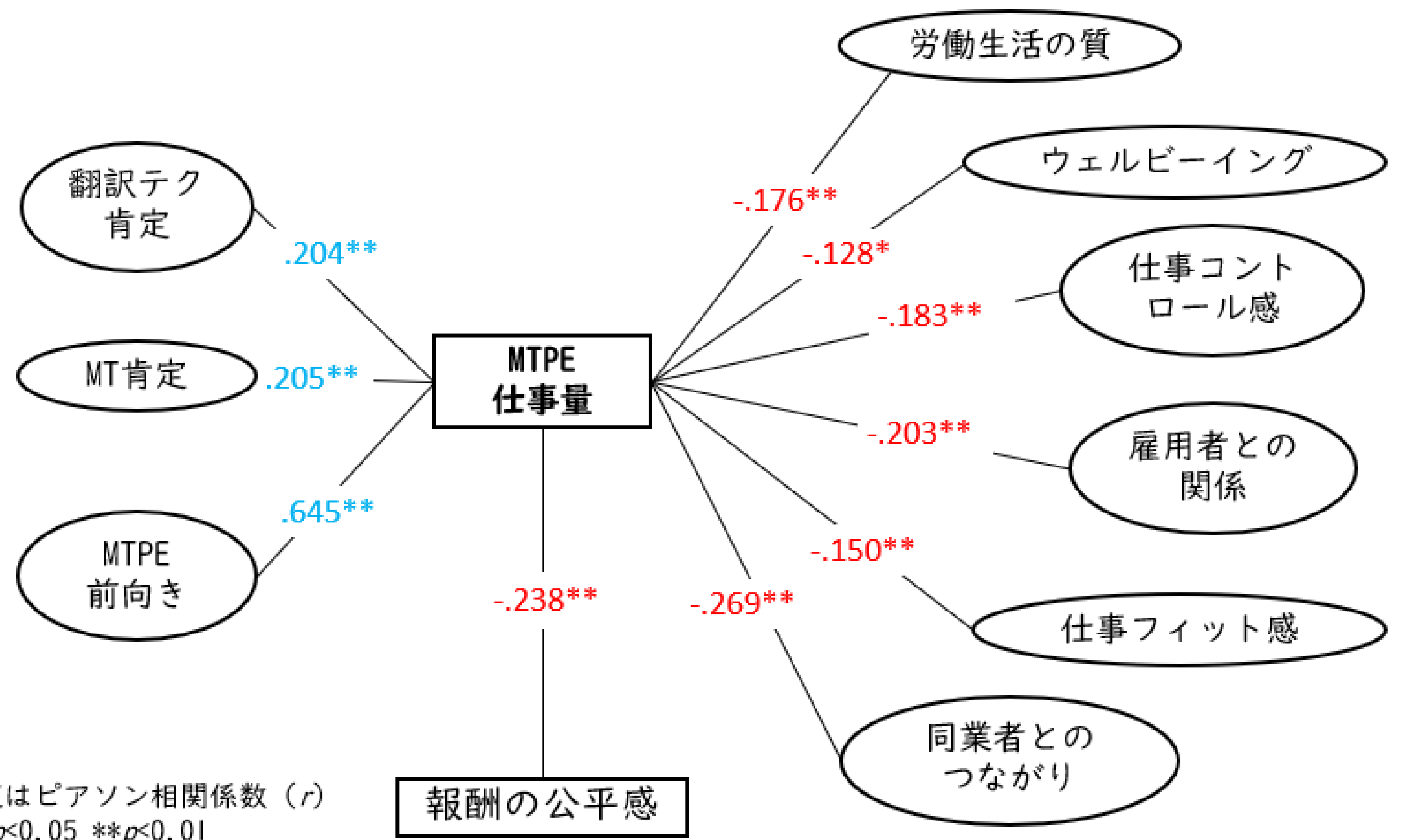
結果3

MTPEの仕事量が増えると、翻訳者の労働生活にどんな影響が出る？

ポジティブよりネガティブな相関が多い

正の相関

負の相関



考察

MTPEが翻訳者のやる気や仕事満足度・やる気に与える影響
今はネガティブ

もしポジティブに転換できれば？

今たくさんMTPEを受けている翻訳者は5年後には仕事をやめてしまうかも？



産業界でできる施策

翻訳者をプロジェクト管理に巻き込む
仕事コントロール感↑

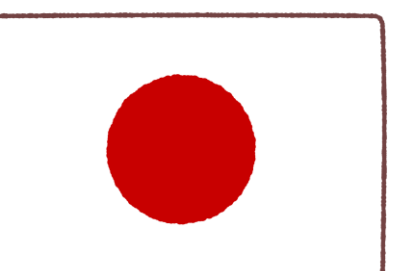
翻訳者とコミュニケーションを取る・フィードバックを与える
雇用者との関係↑

キャリアステージに合った仕事を発注する
仕事フィット感↑

翻訳者間の交流を奨励する
同業者とのつながり感↑

公平な報酬を設定する
報酬の公平感↑

2026年度は日本で調査実施予定！実施希望の団体・企業様はぜひお問い合わせを。



発表者 阪本章子
akiko-s@kansai-u.ac.jp

科研費
KAKENHI

本研究はJSPS科研費 22K20040の助成を受けたものです



全体の結果がわかるレポート(英語)はこちらからダウンロードできます

